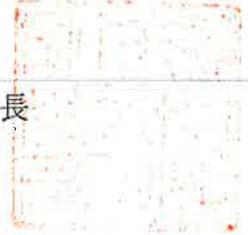




国空総第801号
令和元年11月21日

公益法人日本滑空協会会長 殿

国土交通省航空局長



ローマ法王来日に伴う警備協力について

ローマ法王フランシスコ台下（以下、「ローマ法王」という。）は、東京において天皇陛下の御会見、安倍首相との会談、被爆地広島、長崎訪問等のため、本年11月23日から26日までの間、来日する予定です。

ローマ法王は、バチカン市国の元首であるばかりでなく、全世界にまたがるカトリック信徒の頂点に立つ最高指導者であり、その国際的影響力は極めて大きいことから、今般、警察では、同法王を始めとする関係者の安全と諸行事の円滑な遂行を確保するため、各種対策を推進し警備の万全を期することとしており、警察庁警備局長から別添（令和元年11月1日付、警察庁丙備一発第234号）により、警備協力要請がありました。

つきましては、警備当局等と十分連携をとり、下記事項について万全を期されるよう貴会傘下の会員へ周知願います。

記

- 1 自主警備体制の強化
- 2 連絡体制の確立
関係施設（職員宿舎等を含む）における出入管理の徹底及び不審者、不審物発見時における速報体制を確立すること。
- 3 ローマ法王来日に伴う関連情報及び不審者等情報の警察への通報連絡の徹底
- 4 小型航空機所有者等に対する管理強化の指導及び宿舎、行き先地周辺における飛行自粛要請
 - 飛行自粛等に関する航空情報（ノータム）を踏まえた適切な運航
 - 小型航空機に係る具体的な強化

以上